

菊名版&大倉山版・子連れおでかけマップ完成しました！

港北区では、区内の子育て支援者さん・当事者・港北区・港北区社会福祉協議会・どろっぷスタッフなどがメンバーとなり、それぞれの立場から子育てに関する課題を出し合い、話し合うネットワーク会議』を年に2回開催しています。『子育てに優しいまち・港北』を目指して、第一歩を踏み出す為に『マーク分科会』『公園分科会』を立ち上げ、活動してきました。『公園分科会』の活動の一環が、皆さんも参加されたことがあるでしょうか、太尾町第2公園で月に1回、第3火曜日に行なわれている公園遊び『おひさまたんけんたい』です。そして『マーク分科会』での活動の一環が、今回完成した菊名版・大倉山版子連れお出かけマップです！

おでかけマップってね・・・

「子育て応援マーク・マップ」を形にするために何回も話し合いの場が持たれました。マーク分科会のバックアップの下、形にするなら当事者である私たちが欲しいものでなくっちゃ！と集まって、マップの作成・編集を行なってきたママ達、チーム名は『B★マッピー』です！面白そうと集まったは良いけれどマークもマップも作ってみようなんて思ったことはありません。全てが手探りからのスタートでした。『身近に子育てに優しいスポットがありませんか？』と当事者の皆さんから集めたアンケートが、このマップの土台となっていますが、アンケートの集計だけでも10の通以上。どんなサイズなら手にしやすいか、どんなマップなら見やすいか、どんなマークが必要か…作成する中で行ったり来たり。マークは分科会メンバーとB★マッピーとで話し合い手描きだったものをメンバーの1人が手を挙げてくれ、港北区の他地域でも広く使えるものにとデザインしてくれました。ベビーカーを押しながら、時には相互保育をして掲載するお店一軒一軒を回る確認作業もお店によって反応は色々、緊張の連続でした。一人一人が得意分野を生かし、出来ることを少しずつ積み重ね、作成期間は気付けば8ヶ月！ママ達が作ったからこそそのアイデアや想いがいっぱい詰ったマップです。このマップには、子育てに対する応援を求めるだけではなく、感謝の気持ちを伝えられるマップにしたい、そんな想いも込められています。マップをきっかけにお出かけする機会が増えたり、お店や地域と繋がるきっかけとなれば本当に嬉しいです。でもね、完璧なマップではありません。手にする方が新しい情報をプラスできる嬉しいたっぷり、完成させるのは手にしたアナタ！です。

そして、アナタの地域にもマップが欲しいって思ったら、B★マッピー新チームの誕生です！仲間いつでも募集中！菊名&大倉山B★マッピーが応援してくれますよ。

タウンニュースに掲載されました！

頑張った甲斐あって、タウンニュースに取り上げていただきました。達成感たっぷりの笑顔で記念撮影です。一緒に頑張ってくれた子どもたちも、スタートした頃と比べると、ググッと大きくなりました。B★マッピー皆の頑張りに拍手♪

B★マッピーの感想・・・

◆やっと完成したB★マッピーの大倉山マップ。最初は『どろっぷ探検隊』という名前だったような気が...(笑)大倉山はお店の交代が激しい気がしますが、その時々で皆さんで改訂版を作り続けて欲しいです。マップ作りに関わって楽しかったです。(T)◆とにかく嬉しかったです。印刷したマップを見た瞬間、愛おしさを感じました。(S)◆どろっぷの受付から次々とマップを持ち帰ってくるママ達の姿を実際に目で見て、必要としてくれるんだあ！と改めて嬉しく思いました(0)(T)◆完成マップを持参すると『お店に置くので沢山ください』と皆さん優しい笑顔、どろっぷ山田さん&スタッフ達と作って良かったなあ実感する瞬間です☆(N)



これがうわさのマップです★
区役所・どろっぷ・子育てサロンなどで
手に入ります

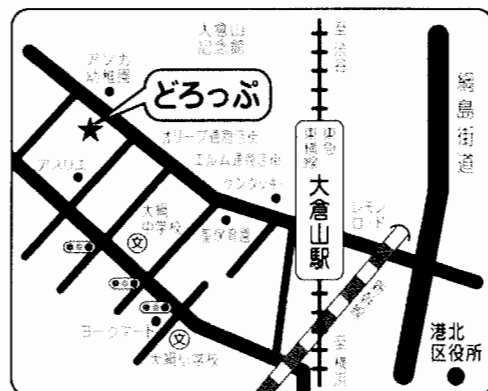
タウンニュース掲載記事
2009/9/17

港北区地域子育て支援拠点「どろっぷ」

【住所】〒222-0037横浜市港北区大倉山3丁目57-3
【TEL】045-540-7420
【FAX】045-540-7421
【URL】http://www.kohoku-drop.com

【開館時間】火曜日～土曜日 9:30～16:00
【休館日】日曜日・月曜日・祝日・
年末年始・特別休館日
【利用料・登録料】無料

*「どろっぷ」は、特定非営利活動法人びーのびーの、
横浜市港北区から受託して運営しています。



【アクセス】東急東横線大倉山駅徒歩10分
市バス41系統「観音前」下車

(各駅停車のみ停車。大倉山駅改札を出て右手、エルム
通り商店街をお進みください。駐車場はございません。)



ご存じですか？

お誕生日ボード&NEW赤ちゃん写真館



うちの子、もうすぐ1歳です♪

ぼく、お兄ちゃんになったよ
この子、ぼくの赤ちゃんだよー

あたしねー、3歳になるのー

赤ちゃんが生まれました！

5歳になるんです・・・
何歳になっても子どもの誕生日って
嬉しい！

最近引越してきました。
子どもは生まれたばかりです。

今日、初めて来たけれど、
それでもいいんですか～？

■お誕生日ボード■

何歳になっても嬉しい誕生日
ご家族だけではなくて、みんなでお祝いしちゃおうね～

お子さんのお誕生日月になったら
＜お誕生日ボード＞で写真とメッセージでお祝い！

★情報検索パソコン近くにありますが★

■NEW赤ちゃん写真館■

わくわくドキドキのどろっぷデビュー！
はじめまして、よろしくね♪っていう気持ちをこめて

どろっぷデビューの1歳までの赤ちゃん
＜赤ちゃん写真館＞でご挨拶＆わが子自慢！

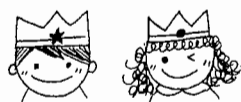
★工作コーナー横にあります★



利用者のママ達が、
レイアウトなど考えて
作ってくれました！

みんなで一緒にお祝いしよう～

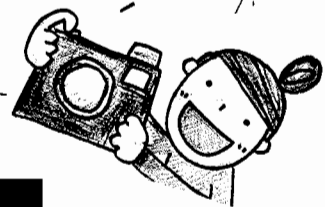
- * 写真は『お気に入りの一枚』をお持ちください。
(どろっぷで撮ることも可能・・・但し、デジカメが外出中のこともありますので悪しからず)
- * ボックス内のカードに写真を貼って、お名前・お誕生日・月齢・メッセージを記入して スタッフ
まで、お渡しください。
- * スペースに限りがあるので、順次張り替えます。どうぞご了承ください。
- * 掲示が終わったものはボックス内でお預かりしますので各自持ち帰りください。



Happy Birthday



New Baby



どろっぷ版3回シリーズ パパのためのパパじかん

どろっぷでは毎年パパの連続育児講座として3回シリーズで、パパのためのパパたちの時間を作っています。毎日忙しく時間を取るのも大変な中、どろっぷでほんのわずかな時間ですが、ゆっくりとした時間ととって、子どものこと、家族のこと、自分のことを語ってみる時間を作ってみませんか？

日時: 10月24日(土) 10:00～12:00 31日(土) 10:00～12:00 11月7日(土) 9:30～13:00

*曜日によって時間が異なりますので、ご留意下さい

場所: 地域子育て支援拠点どろっぷ

対象: 0歳～未就園児のお子さんを育てているお父さん

■1・2回目は、お父さんだけで参加。3回目は家族で参加 ■なるべく全日程参加出来る方

参加費: 実費負担 ※3回目の“お楽しみ”料金

保育料: 500円(2人目以降半額) ※1・2回目に保育が必要な方は、参加申込の際に保育申込も一緒にして下さい

内容: 仕事と家庭との両立!? 子どもが出来て変わったこと、こんな時に他のパパはどうしているの? わが子の可愛さを語ろう! でも最後は家族と一緒に過ごしましょう～最後はパパが大変身! ?

定員: 12組 ※先着順。定員になり次第締め切ります。

9月12日(土)～10月10日(土) どろっぷ受付にて申込を受けています。
詳しくは担当スタッフ 大槻まで。詳細はどろっぷにあるチラシをご覧ください。



利用者アンケート 集計結果 その3

実施期間：2009年3月10日(火)～31日(土) のべ15日間実施 総回答数：209通

あっとどろっぽ7&8月合併号で「各コーナーに寄せられた意見」について、9月号で「衛生面についてーくオモチャの消毒>>感染が心配>>食後の後片付け>>」それぞれ、どろっぽスタッフからお返事させていただきました。今回は最終回となります。

ヒヤリ・ハットについて こんなことがあった!

■大きい子がいっぱい危ない!?

- *大きい子に踏まれそうになった/走り回ってぶつかった/突き飛ばされた
- *赤ちゃんコーナーに大きい子がはいつてきた。
- *ハイハイしている子がやって来て怖かった

■落下(すべり台から)

- *すべり台から落ちた
- *すべり台で他の子を押ししてしまった

すべり台は、ハイハイのお子さんから大きいお子さんまで大人気ですが、ちょっとしたことでよろけて落ちてしまったりします。床に直接落ちないように、少しでもクッションになれば・・・とマットを下に敷きました。

和室は赤ちゃんコーナーでも赤ちゃん以外のお子さんが入ったり昼寝をすることもあります。もちろん「和室は赤ちゃん優先の場所」とお伝えしていますから、まだ小さい赤ちゃんが踏まれそうになった時の「あぶないっ!」と叫びたくなるママの気持ちもよくわかります。

どろっぽオープン以来、スタッフでもこの点についてはいつも議論を重ねてきました。曜日ごとに利用できる年齢を決めようか～という話が出たこともありました。ただ、「異年齢のお子さんが同じ場所で遊ぶこと」は、子ども達同士の関係性ができたり、思おも遊びに発展することもあります。また親にとっても「あと1年たったらあんな感じになるのか～」という見通しが持てたり、先輩ママがちょっとアドバイスをすることで、子育てへの自信につながったり・・・と、むしろデメリットばかりではない、と考え、0～6才の遊びの場としてきています。

ただもちろん、基本的にどろっぽは「保護者の責任のもとで遊ぶ場」であるので、お子さんを見ていただきたいのですが、ちょっと目を離すことだってあります。そういう時に、他のお子さんであっても「あぶないよ～」優しくさわってみようか～と声をかけたり、ちょっと手を貸すなどサポートし合える、そういう積み重ねが、子育てをしていく中で、安心感や自信につながっていくのかもしれない。

大人気の自動車ポッポでしたが、このアンケートの集計を待たずにひろばからは撤去しました。お気に入りだった方、ごめんなさい。子どもは遊びの中で多少危ない思いをしても、そこから何かを学びとったり、得ることもあると言われていますが、この自動車ポッポでは口を切ったり、指をはさんだり、大きな怪我にもつながりかねない判断したためです。

■自動車ポッポが危ない

- *押しあってこけた/ぶつかった/ぶつけられた
- *足や指を挟まれた

■他のいろいろトラブル

- *他の子とぶつかった
- *走り回っている子にぶつかられた
- *おもちゃを取り合ってしまった。
- *取り合いで、うちの子、負けちゃった・・・
- *噛まれちゃった/ぶたれちゃった

いろいろな人が集まる場所だから、ちょっとしたことで「トラブル」に発展することもある。アンケート記述の中で「噛まれたけれど、ぶたれたけれど、おもちゃを取られたけれど、相手の親が(自分の子を見ていなかった)」という箇所があり、せっかくゆったり過ごせる場であるはずなのに、とても辛い気持ちになったんだろうな～と思います。

もちろん、相手の親にだって、その方なりの理由があるのかもしれない。人と人の関わりでは、実際に話してみないとお互いのことはわからない、ということが多々あります。そこで・・・一度、ひろばで「ミニ座談会方式」で、大きい子のママも、まだ小さい赤ちゃんのママも一緒に、本音でアレコレはなせる場を設定したいと考えています。こんなことがあったので、ちょっと話したい!人の意見や考えも、この際に聞いてみたい～という方、興味のある方は、ぜひご参加下さい。日程は後日ひろば内で掲示します。

今回のアンケート結果を見て、ただ数値データだけを開示するのではもったいないな～と思い、せっかくの機会だから、今、利用者の皆さんが何を、どう感じているのか、それに対して、どろっぽという場所が皆さんにとってどういう場になっていったらいいのかが、ということも含めて、スタッフからのお返事という形で掲載させていただきました。

前回も書かせていただきましたが、どろっぽはいろいろな方が集うところです。アンケートでは「大きい子がコワイ」という回答が多かったのですが、たしかにまだ生まれたての赤ちゃんにとって、また、そのママやパパにとって、1歳のお子さんであっても「コワイ!」「ヒヤッとした」と感じるでしょう。だからといって、同じ年齢の子どもとばかりで遊んだり過ごしたりしていいのかな?という気持ちもあるでしょう。私達スタッフもいつも「行きつ戻りつ・・・」しています。「これが答えだ!」なんて思ったことはありません。なんて頼りないスタッフ～とビックリされるかもしれませんが、だからこそ一緒に考え、一緒に作っていくことができますし、そういうプロセスがとても大切だと思っています。今後はアンケートだけではなく「ご意見箱」(仮称)の設置も考えております。

もちろん、プロセスだけではなく結果も大事!ここに集う皆さんとで、いろいろ考えたり話をしたり聞いたりしながら、一人一人がお互いに尊重され、のびのび過ごせる場を目指したいと思います。

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

プログラム

- *ちよこっとお楽しみタイム**
13日(火) 11:30~12:00
ボランティアさんによる楽しい手遊びや音楽タイム♪
- *両親教室**
17日(土) 10:00~12:00
妊婦さん(第1子)とそのご家族がどろっぷへ遊びに来ます。先輩パパ・ママとしてお話をしてくださる方、募集中です。
- *おひさまたんけんたいく公園遊び**
20日(火) 10:30~11:30 小雨決行
公園遊びには絶好の季節となりました。みんな、太尾町第二公園に集合!お弁当も食べられます。
- *changeし隊**
23日(金)・24日(土) 時間未定
3月に行って大好評だった「どろっぷnetほいっぷ」メンバー企画の「子供服の交換会」がひろばに再登場!詳細は後日発表しますので、皆さん、お楽しみに。
(一緒にやってみたい~という方、募集します!)
- *パパのためのパパ時間(1回目&2回目)**
24日(土)・31日(土) 10:00~12:00
11月7日(土)も含めて3回シリーズの「パパの連続育児講座」です。毎年大好評!詳しくは中面をご覧ください。
- おっぱいサロン(要予約)**
15日(木) 10:00~12:00
母乳やミルクで気になること、育児のことについて、みんなで話してみませんか。

- どろっぷミニひろば**
27日(火) 10:30~12:00
会員・ボランティアさん・スタッフと一緒に、作業しながらちょっとおしゃべりタイム。どなたでも、気軽にご参加下さい。詳しくは館内掲示をご覧ください。
- どろっぷの相談日**
3日(土) 13:00~16:00
8日(木) 10:00~11:30
22日(木) 10:00~11:30
29日(木) 10:00~11:30

港北区福祉保健センターで行う健診

- 4か月児健診.....(受付)8:45~9:45
- ★1歳6か月児健診.....(受付)8:45~9:45
- ◆3歳児健診.....(受付)13:00~13:30
- ♥母乳相談.....毎月第1木曜日(要予約)

健診についての問合せは...

港北区福祉保健センター
子ども家庭支援課
045-540-2340

この夏、どろっぷで『緑』から始まった いろいろな出会い!

パパボランティアでもある、関東学院大学工学部社会環境システム学科鎌田先生とその研究室学生さん(伊藤くん&後藤くん)のご協力のもと、夏の光を浴びながらゴーヤは2階の事務所の窓まで達し『緑のカーテン』となりました。

市販されているものより少し小さめのゴーヤでしたが、会員さんやスタッフの晩ご飯になる日もあったし、なんといつてもその形が子ども達には大人気で「ゴーヤ探りたい★」という子どもがひろばに続出!ちょっと苦いから食べられないのだけれど、小さなお手でゴーヤを一所懸命握っている姿はとても可愛く、そんな子ども達を温かく見守って、時には話しかけてくれたり遊んでくれた、伊藤くんと後藤くんの笑顔は最高でした!暑い最中の作業、本当にお疲れ様でした&ありがとうございました。

お二人のせめてものジュース代になれば・・・と格安販売された鎌田研究室の無農薬・水耕栽培の「空芯菜」は、会員さん・スタッフに大人気!とっても美味しかったです。また、道志川の間伐材伐採ボランティアに関わっていらっしゃるから、話がつながり、道志村から間伐材を提供していただきました。現在、ボランティアさんを中心に『どろっぷお庭 再生プロジェクト』が進行中です。

エコを目指した『緑のカーテン』でしたが、それを作る人、見守る親子、支えてくれる人達が次々に会いがたがっていきました。まだまだもっと続いていきそう・・・これこそが「どろっぷ」ならではの素敵な連鎖、化学反応のようですね。

予防接種ポリオについて

- 実施時間 13:30~14:30
- 対象年齢 生後3か月~7歳6か月未満
- 会場 港北区役所1階
- 問合せ 福祉保健センター健康づくり係 540-2362

実施日については、以下港北区HPを確認してください。
<http://www.city.yokohama.jp/me/kohoku/fukuho/yosetu.html#PL01>

混雑状況がホームページから確認できます。

来館者数が50組に達した時点で、安全面の確保のため入場制限をします。ご理解とご協力をお願いいたします。ホームページの混雑状況画面から確認できますのでどうぞご利用ください。
混雑状況確認画面では、混雑しているときに限り、「●混雑状況 混んでいます」「●混雑状況 制限中」と表示されます。その他のときには、「●混雑状況」とだけ表示されています。

混雑状況画面はこちらから→



どろっぷボランティアさんプレゼンツの「おいしいもの・うまかもんレシピ」ファイル、もうご覧になりましたか?

先日、ボランティアさん同士の交流会を行った際に、手作りを持参してくれた方がいて、「これおいしい!」「どうやって作るの?」「教えて!」と話題になりました。じゃあ、せっかくだから作り方を披露しちゃおうか~と集まったレシピ。それを見て...これはボランティアさんだけで見るのではもったいない、ひろばの皆で見られるように、...とファイルにしました。
今晚のおかずやちょっとした集まりの時の参考に...ぜひ手にとってみて下さい。作り方でわからないところがあったら、直接ボランティアさんに聞いてみるのが手取り早いかも?!

編集後記

虫の音に秋の深さを感じる今日この頃・・・と風流な挨拶を申し上げたいところですが、私はやっぱり食欲の秋。どんなに食べてもお腹がへって、腹の虫がグーグーなっています。私のお腹の虫は、ボランティアさんによる「うまかもんレシピ」ファイルを眺めるとさらに大きい声でなくんですよ。さっと皆さんもそうなるはず!まずは手にとってみてね。(Yama)

